

第 23 号
金城同窓会

〒920-0964 金沢市本多町2-2-3
TEL 076-262-8484
FAX 076-222-6366
平成25年9月25日発行
宮下印刷株式会社



金城・遊学館 同窓会だより

題字 北野 良子

校歌
一、植庭の松、人毎に、つかしや
庭の栄え、名も金、城の揺るぎなき
徳の礎あれば、こゝろのづから
二、桃李言はねど、おのづから
下蹊成す習ぞ、葉の影ゆる
教の君言と、映ゆる
末は紅葉と、錦心に
3 題目略

卒業生のみなさまへ



金城学園園長 加藤 晃
遊学館 高校では
本年四月、
新入生四六八名を迎え、十二ク
ラスでスタートしました。これ
は平成八年、校名を変え、男女
共学としてから初めての生徒数
であり、竹田新校長のもと、先
生方一同はききつて教育にあた
っております。

野球部の甲子園出場を果たせ
なかつたのは残念でしたが、大
嶋先生指導のブラスバンド部は、
着実に実力をつけて来ておりま
す。その他、バトントワリング
部、卓球部、駅伝部などの部活
は今年も成果をあげてくれるも
のと期待しています。
大学では新設の作業療法学科
が四十一名(定員三十五名)の
学生を迎え、新進気鋭の教授陣
のもと努力しています。
理学療法学科では国家試験に



卒業生
の皆様、
「金城・
遊学館同窓会だより」では初め
てのご挨拶になります。私こ
と、このたび平成二十五年七月
一日をもちまして、加藤晃前理
事長の後任として、学校法人金
城学園理事長に就任いたしました。
平成二十一年五月に副理事
長に就き、学園本部と大学・短
期大学の業務を主に担当してき
ましたが、今後は遊学館高校を
含む学校法人全体の業務を「総
理」することとなります。学園
の歴史と伝統を受け継ぎ、時代
の要請に応える学園の創出に
努める所存です。

歴史と伝統で特色を生かす

金城学園理事長 加藤 真一

若い世代につなげる



同窓会会長 木下 典子
私は、
北野良子
前会長の
後を引き継ぎ、早八年になりま
す。
これまでつつがなくこれらま
したのも、会員皆様の温かいご
支援と理事・幹事のご協力の賜
物と心より感謝いたしております。
特に遊学館高校一期生からの
理事の皆様には若い感性を惜し
みなく發揮していただいでたい
に励まされました。

今年度は、金城学園の組織が
大きく変わりました。
金城同窓会の役員も世代交代
の時期にかかって参りましたの
で、次年度より若い世代に移行
したいものと準備を進めており
ます。
金城同窓会の伝統と誇りを失
わず、新しく出発をしていただ
きたいものと、大いに期待して
いる次第です。どうぞ卒業生の
皆様、応援していただきますよ
う、よろしくお願い申し上げます。

石を倉吉(鳥取県)から移して、
ちよつとした丘を造つたもので
す。近くにこられた方はぜひ立
寄つて御覧ください。
最後になりましたが、七月一
日に学園理事長職は加藤真一と
交替しました。私は学園長に就
任し、中央での仕事と残務整理
に当ります。

今後は真一理事長と加藤
博・本部長の協力によって学園
を一層発展させてくれるものと
期待しております。
皆様のこれまでと変わらぬ御
支援をお願いいたします。

この四月に遊学館高校卒業生
十四人が進学した金城大学では、
今年度から医療健康学部として
療法学科(作業療法士を養成)
を新設し、二学部三学科体制(社
会福祉学部、医療健康学部/社
会福祉学科、理学療法学科、作
業療法学科)となりました。作
業療法学科には、定員(三十五
人)を超える学生が入学し、な
かでも四月の入学式で宣誓した
新入生代表が、作業療法学科の
学生であったなど、多くの優れ
た学生が集まってくれました。
金城大学短期大学部には、こ
の四月に遊学館高校から三十九
人が進学しましたが、各学科と
もそれぞれの特色を生かし、様々
な取組を行っています。例えば
ビジネス実務学科では、公益財
団法人実務技能検定協会が主催
する「ビジネス文書検定」の資

「知・徳・体」の 調和のとれた人間に

遊学館高等学校長 竹田 剛



今年度
より校長
に就任い
たしました竹田 剛と申します。
明治三十七年より長きに渡り、
諸先輩方が築き上げてこられた
伝統の重さを改めて痛感してお
ります。これからは、さらに学
校発展のため、それを墨守する
のではなく、自分だからできる
ことを模索し、周囲の方のご助
言やご支援を得ながら職責を全
うしていく所存でございます。
私の人生訓は、「人の一生は、
重荷を負うて遠き道を行くが如
し、急ぐべからず。不自由を常
と思えば不足なし、心に望み起
らば困窮したるときを思い出す
べし。堪忍は無事長久の基、怒
りは敵と思え、勝つことばかり

知りて、負けることを知らざれ
ば、害その身に至る。己を責め
て人を責めるな、及ばざるは過
ぎたるより勝れり」という言葉
です。これは、戦国武将、徳川
家康公の遺訓とされるものでご
ざいますが、現代に通ずる、非
常に示唆に富んだ言葉だと考え
ております。まだまだ、私自身
未熟なため、常に、このように
思考・行動できているわけでは
ございませんが、より一層その
境地に近づけるように努力して
参りたいと考えておりますので、
どうぞよろしくお願いいたしま
す。

近年、社会・経済のグローバ
ル化が進みます。これからの教育現場
にもグローバル人材の育成が強

く求められ、その実現のため、
英語教育の抜本改革、理数教育
の刷新、ICT(情報通信技術)
の整備などがさらに進むといわ
れております。ただ、これまで
の教育改革のいくつかの施策を
思い起こしますと、週五日制や
二期制、ゆとり教育等は、果
たして当初の目的を達成してい
るのか、あるいは達成できたの
か……現在、教育現場の各方面
で検証がなされてきております。
また、大学入試制度におきま
しても、一学期・二期校時代か
ら共通一次試験、センター試験
と移り変わり、最近ではTOEFL
(英語を母国語としない人々
の英語コミュニケーション能力
を測るテスト)を大学入試で義
務付けるような動きもあるよう
です。これは、あくまでも私見
でございますが、結局のところ
、以前の教育制度の方が良か
ったということが往々にしてあ
るように感じます。変えるべ
きもの、変えてはいけないもの
を見通す力が教育行政に携わる
方に、これまで以上に求められ
ているのではないかと感じてお
ります。
本校も、これら教育改革の波
に無縁でいるというわけにはい
かないと思っておりますが、高い人
格と深い情操の陶冶を第一に
考え、「知・徳・体」の調和の
とれた人間の育成に、これまで
同様全力を上げて参りたいと考
えております。
最後になりましたが、同窓生
の皆様におかれましては、今後
とも本校の教育活動に対し深い
ご理解とご協力、そして変わら
ぬご支援を衷心よりお願い申し
上げます。

年会費納入に
ご協力お願い
いたします

加藤真一先生に

ちよこり 聞いてみました!!

暦の上では秋とは名ばかりの暑い日の午後、母校にこの度ご結婚されました加藤真一先生を訪問し、奥様のお話をちよこりとお聞きしました。

まずダイエツトからですネ。(笑)温泉なども良いかも。〇皆さん、二世誕生を心待ちにしていると思いますが? ええ、会う人ごとに「まだか? まだか?」と、言われます。アツハツハツ。

このたびは昨年十二月九日金沢日航ホテルにてご結婚、そして理事長ご就任おめでとうございます。ダブルのおめでたですネ。それでは、奥様待子さんのお話をお聞かせ下さい。

〇出会いはい? 一昨年の秋ごろにある研究会で、金沢大学の学長補佐の方と僕達の事が話題になりました。その後彼女を紹介されました。

〇お二人の趣味は? 僕は学生時代テニス、今はスポーツ観戦。東京・大阪などへ行く機会があると、野球等の試合を観に行くことがあります。彼女はテニスを今でもやっていますよ。

〇お二人共通の趣味ですネ。でも僕がこれからするときは、まずダイエツトからですネ。(笑)温泉なども良いかも。

〇皆さん、二世誕生を心待ちにしていると思いますが? ええ、会う人ごとに「まだか? まだか?」と、言われます。アツハツハツ。

〇ありがとうございます。最後に理事長としての一言? 理事長就任については、学生の頃から学園長の後継者になるべく準備してきたつもりです。重責ですが機会を与えていただき感謝しています。



テニス部

テニス部顧問 三浦 勝則

テニス部は昭和三十三年に故西田正實先生が創部され、現在は五十六年目を迎えておりますが、こうして部活動ができるのは様々な方々の応援や支えがあって今だにこうして活動ができることと思っております。

現在新チームとなつてはや一ヶ月半程の時を過ごしました。現在、男子は二十六人、女子は十四人で活動しています。

練習場所は、月曜日から金曜日までは中庭にあるテニスコート一面で、男女が一日交替で活動しています。活動できない時は、第二学館校舎の廊下で走り

インターアクト部

三年 横山大治郎

インターアクト部は、毎週木曜日に活動しています。主な活動としては、学校周辺の清掃や募金活動、施設訪問等で、少しでも社会に対し奉仕・貢献できるように皆で頑張っています。また、年に一度、各校のインターアクト代表が参加して行われる海外研修があり、本年三月に行われた二十四年度の台湾への研修には当部代表として当時の二年生二名が参加、見聞を広めました。

今回は、その様子をご紹介します。一日目は、小松空港より二時間程で台湾の桃園空港に到着。二日目は、戦没者を祀る忠烈祠や、価値と歴史

込みやウエイトトレーニングなどを行い、汗を流しています。次に土曜日や日曜・祝日などは金城大学および短期大学のコートで最大で七コートを使つて、日頃遊学館高等学校のコートではできない練習を行い、充実した時を過ごせ、生徒達も喜んでいきます。また、男子の卒業生が顔を出し、練習の手伝いや、いっしょに生徒とストローク練習に加わっていたりしますから、毎日このような中で生徒が練習できたらくらい良いだろうかと思ったりしますが、「現実大肯定」として、捉えていかなければいけないと思っています。

テニス部は決して強い部活とは言えませんが、三年間続けるということは中々簡単なように思えて、成し遂げることは大変と感じております。そして在学

に彩られた数々の美術工芸品を展示する故宮博物院などを見学の後、研修の目的である現地校交流として、同市の祐徳高等学校に臨みました。現地の生徒や先生たちから素晴らしい歓迎を受け、日本に関するクイズや屋外でのレクリエーションを通じ、思い出深い国際交流となりました。そして三日目から五日目迄は、台湾の有名観光地、映画のモデルともなった情緒漂う九折、台北市内が一望の台北一〇一、石川県ゆかりの偉人、八田與一氏が建設に心血を注いだ烏山頭ダムなど、活気ある都市に雄大な自然、魅力満載の台湾を周遊。現地でも頂いた料理はどれをとつても格別。大陸からの湖南料理に小籠包などの飲茶料理、飽きのこない、華やかで目にも美しい毎回の食事に舌鼓を打ちました。そして、私個人として一番心に残ったのはホテル周辺の夜



中は嫌になつたり、部活を辞めなくなつたり、友達同志のトラブルなど、様々な経験をを経て、生徒達は卒業し、また新しい時代を次の生徒達が築き上げてくれていると改めて思い知らされます。生徒達は卒業した後、それぞれが色々な思いを馳せて学び舎を後にしますが、汗を流した三年間は無駄でなかったと思えるような部活動を過ごさせてやりたいと思っています。

新理事紹介

活躍に期待します



沖見 雄大 (遊 17卒)



山本 奈美 (遊 17卒)

初めまして、この度遊学館十七回卒業生理事になりました、沖見雄大です。高校生活では、部活動や勉強の面で充実した楽しい日々を過ごすことができました。これも、遊学館高校だったからだと思えます。沢山の思い出が詰まった母校の理事になれたことを光栄に思います。

今年三月に卒業しました、山本奈美です。高校生活の三年間はとても充実した三年間でした。私はバントワリング部に所属し、日本一という目標に向かって三六五日休みなしの練習に励んでいました。三年生最後の全国大会では日本一の栄冠に輝くことができ、一番の思い出になりました。

まだまだ未熟ですが精一杯頑張りたいと思うのでよろしくお願ひします。

これからは同窓会の理事として一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひいたします。

編集後記

大きくなっていく学園の様子を毎年同窓会だよりの理事長先生、学校長のご挨拶文より知り卒業生の一人としてとても誇らしくうれしく感じております。また今年度より真一先生が学園理事長にご就任され、若い力でさらに大きく飛躍されることを同窓生一同願っております。♪植えけむ人もなつかしや庭の姫松、年毎に……ふと口なつかしい校歌が……ふと口ずさみます。

平成25年度 総会のご案内

日時：平成25年11月16日(土) 午後5時より(受付4時30分より)

会場：ホテル金沢 金沢市堀川新町1番1号 TEL 076-223-1111

会費：5,000円

締切：11月5日(火)までに同封の振込用紙にて会費を納入下さい。

多数の出席をお願い致します。

年会費納入にご協力お願い致します。